



各校のキャリア教育

新田小学校5年生「職業講話」

10月7日(月)三重町宮野の木本恭輔さんに、ご自身所有のピーマン畑を見せていただきながら、「農業」についてのお話を伺いました。1日の仕事の流れや、ピーマンをたくさん収穫するための工夫、農業をすることになったきっかけや、仕事の大変さ・喜びなどについて話してくださいました。新田小では、この職業講話を今後の社会科の授業にもつなげていく予定です。



*こんな気持ちでお仕事をしています

- 食べる人の気持ちを考えて。
- ピーマンをつくる仕事は人の役に立つ良い仕事!
- 農業は難しいが、続けていきたい!

🌸🌸 今回のはぐくみ先生 🌸🌸

～木本 恭輔先生～

14年前に大分市から三重町に移住して就農し、現在1600㎡の畑でピーマンを栽培。また、農業の傍ら、大分県指導農業士として、農業の普及活動や就農コーチ等の活動もされています。

学校の魅力紹介～犬飼小中学校～



犬飼小中学校6年生は、今年度、「子ども地域チューバープロデュース大作戦」事業に取り組んでいます。これは子どもたちが「地域チューバー」となって、地域の自然や歴史、文化等の魅力を紹介するという、大分県教育委員会と大分県立先哲資料館の事業です。

9月4日(水)は、犬飼港跡・波乗り地蔵・犬飼石仏で、歴史民俗資料館の長屋さんによる現地学習を行ったあと、紹介動画を撮影しました。この動画や、取材をもとに作成



したプレゼンテーションは、12月12日に大分県立先哲資料館で行われる、九重町の飯田小学校との交流会で発表する予定です。また、あわせて作成した「犬飼町の自慢」(歴史・自然・イベント)の紹介の資料も、12月12日～1月19日まで、同じく先哲資料館に展示されます。